

新札発行記念特別対談

参加無料

# 津田梅子研究

# こぼれ話



本学高橋裕子学長、科学史家の古川安氏は長年津田梅子に焦点を当てて研究してきました。津田梅子の研究を始めることになったきっかけ、調査や研究を通して気づいたことなど、研究者ならではのエピソードを語っていただきます。

2024年 7月17日(水) 10:30 - 12:00

(開場: 10:00)

津田塾大学学長  
高橋裕子



科学史家  
古川安



1980年3月津田塾大学学芸学部卒業、米国カンザス大学大学院博士課程修了。Ph.D.(教育学)。桜美林大学国際学部助教授を経て、1997年4月津田塾大学助教授、2004年10月津田塾大学教授。2016年4月より学長、学校法人津田塾大学常務理事。日本学術会議会員。専門は、アメリカ研究、アメリカ社会史(家族・女性・教育)。著書に『津田梅子の社会史』(玉川大学出版部、2002年、アメリカ学会清水博賞)、『津田梅子 女子教育を拓く』(岩波ジュニア新書、2022年)など。

1971年3月東京工業大学工学部卒業、米国オクラホマ大学大学院博士課程修了。Ph.D.(科学史)。東京電機大学教授、日本大学教授、化学史学会会長などを歴任、現在は総合研究大学院大学客員研究員。著書に『科学の社会史—ルネサンスから20世紀まで』(ちくま学芸文庫)、『化学者たちの京都学派—喜多源逸と日本の化学』(京都大学学術出版会)、『津田梅子—科学への道、大学の夢』(東京大学出版会、毎日出版文化賞、日本科学史学会特別賞)などがある。

会場 〒187-8577 東京都小平市津田町 2-1-1

津田塾大学 小平キャンパス

※ご来訪の際は公共交通機関をご利用ください。  
西武国分寺線「鷹の台」駅より徒歩約8分  
JR武蔵野線「新小平」駅より徒歩約18分

主催: 津田塾大学記念事業委員会

お申込みはこちらから▶▶

右記の二次元コードからお申込み下さい  
<https://forms.gle/KH57msocDMnfQbF57>

※ 定員になり次第受付を終了します。

